

4月 Summer Project 3年生のリーダーシップのもと、異学年協働による、学校祭成功に向けたプロジェクト
9月 Autumn Project 各学年でテーマを設定し、地域と繋がり、地域に貢献するプロジェクト
12月 Winter Project 1年間の振り返りと、次年度の構想を立てるプロジェクト
3月

1年 未定（3年間を通してのテーマは年度末に決定する予定）
今年度の、第1学年のプロジェクト学習の目標は、「1人でもクラスでも個性を発揮し、団結力を高め、長所をふやす」である。ACSで、①「全員で物事を進めること」と、②「1人のときでも力を発揮すること」の大切さを学んだ。そして、学級の力を伸ばすためにこれら2つのことを意識することとした。

2年 AGONGERS～安居を元気にするヒーローたち～
一人一人が特徴を持ったヒーロー集団のAVENGERSのように、私たちも「一人一人の個性とアイデアが詰まった集団になる」という思いを含め、安居(AGO)にちなんで、「AGONGERS」という目標を設定した。1人でヒーロー、全員でAGONGERSとしての自覚と、「安居を元気にする」という目的を忘れずに、それぞれのアイデアを生かし、「楽しさいっぱい・元気いっぱいの安居」を目指していく。

3年 AGO-NAVI
私たちが住んでいる安居地区をもっと有名にしたい。そして、私たちが温かく見守ってくださっている地域の方に感謝の気持ちを表したい。安居の素晴らしい伝統を守り、継承し、高めていきたいという思いを「伝承し、新化する」のサブテーマにのせた。これまでの安居中を、安居地区をよりよい方向にNAVIすることを目的に、下記の4つのグループに分かれて活動を行った。

<1年生>
先輩と共にレクリエーションを企画し、実施した。間近で先輩のリーダーシップを見ることができたため、計画の大切さやリーダーだけでなく全員で活動することの大切さを学んでいた。



Level Up Day !! (1・2年合同レクリエーション)
2年生は先輩としての、1年生は中学生としての自覚をもつこと、仲間で協力し合うことを目的として、1・2年合同班で地域の調査活動を行い、レクリエーションの企画・運営や合唱を行った。



<2年生> 初めで後輩と協働すること、それを前提とした計画をたてなければならないことにより苦戦することとなった。本番では、発表者だけでなく全体で盛り上げようという雰囲気で行うことができた。目的はもちろん最終イメージの共有が重要であると学ぶことができた。

校外学習 IN朝倉氏遺跡 & レクリエーション
朝倉氏遺跡の調査や語り部の人へインタビューをした。この調査と安居公民館でのインタビューを比較したことで、地域の人は「地元を誇りに思っている」「魅力を伝えて残したいと思っている」のではないかと考えた。また、レクリエーションでは「もっとみんなのことを知ろう!」という目標でそれぞれが企画・運営し、楽しむことができた。



【地域プロジェクトの視点】 福井商工会議所青年部を訪問し、地域と協働した祭の開催方法や地域PRの仕方について実践例を詳しくお聞きした。また、自分たちの考えている企画についてもアドバイスをいただいた。福井県児童科学館では、企画立案と実施の留意点を学び、この後のプロジェクト学習に生かすことができた。



【進路学習・キャリア教育の視点】 福井大学では、中学生の今から自分の興味関心がどこにあるのかを探し、学んでいく必要があると知った。福井商工会議所や福井県児童科学館では、職業選択についてアドバイスをいただいた。

Grow up meeting
各学年が持っている課題をアンケート調査を行って集計、分析し、それぞれの学年にあった道徳の授業を行って、よりよい集団づくりに挑戦する。

将来の教育
今後の社会に求められる資質を養うために、教育はどう変わっていくべきなのかを考える。安居中学校と県外の学校を比べたり、海外の教育文化について学んだりする。

自然
安居の自然を知ってもらおう。安居に元々ある自然を取り戻し、後世に残していくための取組を行う。ミズアオイ保全運動や、ホタルの生態と生息環境、未更毛川の水质等について調査する。

ボランティア
地域の需要に応える。公民館と連携して、地域の活動に積極的に関わる。霧祭りや中学生ボランティアとして参加し、テントの準備や屋台の店番などを行う。

ACS (Ago Community Session) 各学年で考えてきた1年間の総合的な学習の時間の取組の見通しを、異学年グループで話し合った。自分たちのこれからを自分の言葉で語り、地域の方々の意見や、上級学年からの経験を聞くことで、自分たちのこれからの取組をよりよいものにしていくという姿勢を身につけた。3年生は、下級生にアドバイスしたり経験を語りたりする中で自分たちの活動を更に深く考えることができた。

ホテル観察会 本年度は「ホテル観察会実行委員」を募り、各学年の有志が集って企画、運営を行った。中学生の軽食には、地域の方から「あぶらげ飯」がふるまわれた。観察会では、地域の方を交えたグループに分かれて、それぞれのグループ内の実行委員が、ホテルの生態についてレクチャーした。未更毛川に赴くと、多くのホテルを観察することができた。

私たちに必要な力とは?
小学校での様子を振り返り、今年身につけるといふ力は何かを考えた。

ACSを振り返る
ACSでは、先輩や地域の方に上記の考えを伝え、これまでの経験や考えを聞いた。これにより、プロジェクト学習を「学級全員」で進めていくことが重要だと学んだ。

「プロフェッショナル 仕事の流儀」の視聴
2人1組で、エンジニアや看護師、パティシエ、声優といった10個の職業について番組を視聴し、その職業の特色や学んだことについて交流した。「課題を絞り込み、満足することなく取り組むこと」、「構成員の強みを知り、強みを伸ばすこと」、「当たり前を続けることが難しく、また大切であるということ」、「まずは自分が楽しむことが大事だということ」などを学んだ。

修学旅行
安居中と同じ教科センター方式の「上板橋第二中学校」を訪問し、互いの学校の校舎のつくりを比べたり、特色ある学校活動の紹介を行ったりした。その後各教科グループに分かれて、両校の特色ある活動や、授業の違いなどを交流し合いながら、より良い授業の在り方、学びの在り方について意見交換した。

学校祭 企画から運営まで生徒主体で取り組んだ。本年度の学校祭テーマは「76 CREATORS～常識を覆し、新ステージへ～」である。一人一人が目標をもって取り組んだ昨年度に加えて、個人の目標にむけた取り組みを振り返る機会を、部門での活動に時間の中に設けた。

My Learning① 全校生徒が安居中学校での学びをポスターにまとめ、異学年グループで自分の学びを語った。内容や課題意識が似ているグループを組んで、自身の学びについて紹介し合った。第3学年ではグループ内の意見交換における、ファシリテーション力を向上させることを目標として活動した。

今年の学年プロジェクトを計画しよう
校外学習の振り返りをふまえて、安居地区の魅力を見つけたり伝えたりするために、まず安居地区のことを調査・体験をしていくことにした。また、公民館行事に参加し、安居の水質や星空について知ることができた。



職場体験学習
保育・福祉、建築・工業、サービス、食品、動物の5領域にわたる地域の9つの事業所で2日間職場体験学習を行った。実地体験を通して、働くことの楽しさや大変さを知るとともに、働く意義について考えることができた。また、事業所の方に、職業や働くことについてのインタビューを行い、経営や仕事に関するやりがいやおもしろみ、厳しさなど、その道で生き抜いてきた人にしかわからない職業に関する話を聞き、進路選択について新たな視点を獲得することができた。また、地域の人たちから直接学ぶことを通じて、地域の中学生に対する愛情を感じることができた。



Grow up meeting
道徳の授業実践
すべての学年に道徳の授業を実施した。互いを尊重し合う集団づくりに目指して、性的マイノリティーに関する教材を活用して授業を行った。

将来の教育
海外の教育関係者に質問
フィンランドの教員やエジプトの教育関係者から、それぞれの国の教育文化についてインタビューを行った。

自然
下級生に自然に関する授業
ミズアオイの保全グループと、ホタルグループに分かれて、1・2年生にそれぞれの内容を紹介するスライド資料を用いた授業を行った。

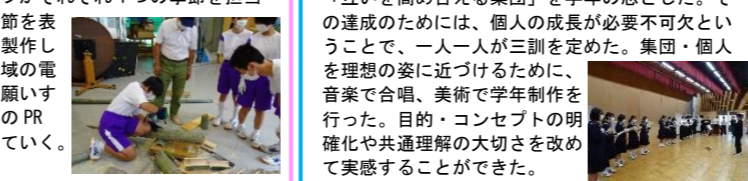
ボランティア
看板の完成・寄贈
公民館からホテルが見える場所までのロードマップをつくり、公民館に寄贈しました。また、HPにも看板のことを紹介するページを作成した。

公開研究会と My Learning② 公開研究会では、県内外の教育関係者やエジプトからの視察団の方たちと授業研究を行った。My Learningでは、全校生徒と教員が安居中学校での学びをポスターにまとめ、異学年グループで自分の学びを語った。今回は「教科での学び」をテーマにマイラーニングをまとめた生徒が多く、日々の学習からの学びを学校生活につなげて活かす方法について意見交換した。他学年からの意見を聞くことで、思考の深まりを感じることができた。

小6インターンシップ
「小学6年生の不安をなくしたり、入学までにどんな準備が必要かを知れたりできるようにしよう」という目標を立てて準備を行った。そこでは、学年に必要な力「1人1人が意見を出す」を付けられるように、話し合いをしながら進められた。また、初めての試みとして、6年生とのMy Learningも行った。



桜ライトアッププロジェクト
来年度4月第1週目にスポーツ公園桜並木をライトアップする予定である。これまでに、校外学習での情報収集、材料となる竹の切り出し、地域の講師との竹のライト製作講習会を行った。現在、立志式の4グループがそれぞれ1つの季節を担当し、春夏秋冬の季節を表現する竹ライトを製作している。設置は地域の電気工事店の方にお願いする。今後、地域へのPR方法を今後検討していく。



総合のまとめ
第3回のマイラーニングと抱き合わせて、3年生の4つの総合グループが学年プロジェクトの活動報告を行った。教育グループは、今後の学校教育の在り方や、より良い学びのカタチを安居中学校で実践するよう提言した。

将来について考える
年3回のMy Learningを振り返り、将来にどんな自分になりたいかを考えた。また、先輩へのアンケート結果から、進路選択に関する考えにも触れることができた。

立志式～ともに伸華し合う～
テーマの「伸華」には、「花のように自分たちが伸び合う」、「花が開花するように考えや幅が広がる」という思いを込めた。学級会で、学級の仲は良いものの、互いに厳しさが足りないことから、「互いを高め合える集団」を学年の志とした。その達成のためには、個人の成長が必要不可欠ということで、一人一人が三訓を定めた。集団・個人を理想の姿に近づけるために、音楽で合唱、美術で学年制作を行った。目的・コンセプトの明確化や共通理解の大切さを改めて実感することができた。

卒業論文と個人の総合のまとめ
中学校での自分の学びを卒業文集「3年間の学び」にまとめた。これまでの安居中学校での3年間を振り返り、自身の成長と変化について記した。今後、安居中学校でどのような取組をするよいかや、個人がよりよい学びを得るためにはどうあるべきなのかについて考えを深めた。また、自身の今後の高校やこれからの人生の展望について考えることができた。

My Learning③ My Learning③は、1年生は中学校1年間の学びの成果、2年生は立志式の個人の志、また3年生は3年間の総まとめである卒業論文をもとに、学校でのあらゆる学びについて振り返った。

来年度に向けて 地域の魅力を知るために調査・体験し、他者に伝える。

来年度に向けて 一人一人が責任感をもち、個性とアイデアを生かしながら安居を元気にする。

未来に向けて 自分自身の役割を自覚し、主体的に社会参画する。

